

2018年12月5日

投資信託の新商品取扱いについて

株式会社親和銀行（取締役頭取 吉澤 俊介）は、2018年12月3日（月）から以下の投資信託を取扱っています。

ファンド名	コース	運用会社
① neWINゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンド	Aコース（為替ヘッジあり）	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
	Bコース（為替ヘッジなし）	
② グローバル・フィンテック株式ファンド	年1回決算型ヘッジあり	日興アセットマネジメント
	年1回決算型ヘッジ無し	
	年2回決算型ヘッジあり	
	年2回決算型ヘッジ無し	
③ ピクテ・ダイナミック・アロケーション・ファンド	－	ピクテ投信投資顧問
④ eMAXIS最適化バランス	マイゴールキーパー	三菱UFJ国際投信
	マイディフェンダー	
	マイミッドフィルダー	
	マイフォワード	
	マイストライカー	

親和銀行は、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を行員の志に、お客さまにとって「いちばん身近な、いちばん頼れる、いちばん先を行く」銀行となれるよう、今後とも様々な金融サービスを通じてお客さまの豊かな未来創りと地域の発展に貢献してまいります。

新商品概要

① neWINゴールドマン・サックス・インターネット戦略ファンド

■ 主に米国を中心とした「インターネット・ツールキーパー」企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざします。

■ 「インターネット・ツールキーパー」企業とは、メディア、テレコミュニケーション、テクノロジー、インターネット関連セクターにおいて、インターネット企業やインターネット・ユーザーに対しアクセス、インフラ、コンテンツ、サービスを提供し、かつ、インターネット業界の成長により収益が上げられるとポートフォリオ・マネジャーが判断した企業とします。

■ 「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行います。

未来に新しい価値を創造し、世界を変えるインターネットの力。

IoT × クラウド・コンピューティング × AI

- 1 あらゆるモノがつながり、世界を変える。
IoT (Internet of Things)
- 2 IoT時代を支えるネットワークインフラ。
クラウド・コンピューティング
- 3 ビッグデータ分析に欠かせない人工知能。
AI



新たな金融サービス「フィンテック」

- フィンテック (FinTech) とは金融 (Finance) と技術 (Technology) を組み合わせた造語で、最新の情報技術を活用した「新たな金融サービス」のことを言います。
- フィンテックはスマートフォンのアプリなどを通じた金融サービスを中心に急成長しており、その利便性の高さから「私たちの生活を一変させるイノベーション」として注目されています。

金融サービスの技術革新の変遷



② グローバル・フィンテック株式ファンド

世界の株式の中から主にフィンテック関連企業の株式などに投資します。

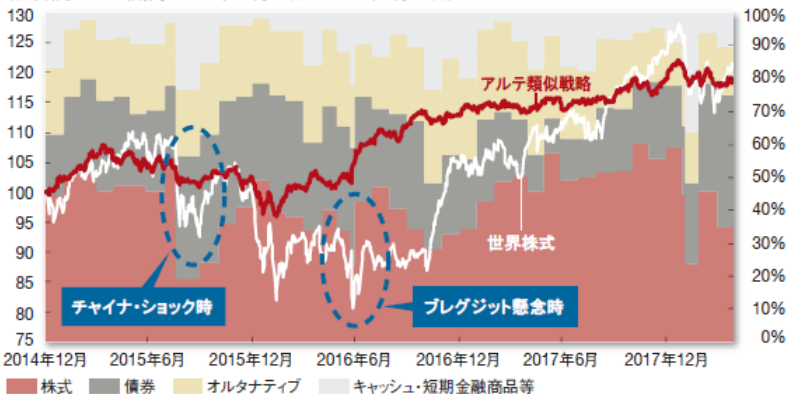
- フィンテック (FinTech) とは金融 (Finance) と技術 (Technology) を組み合わせた造語で、最新の情報技術を活用した「新たな金融サービス」のことを言います。
- フィンテックはスマートフォンのアプリなどを通じた金融サービスを中心に急成長しており、その利便性の高さから「私たちの生活を一変させるイノベーション」として注目されています。

③ ピクテ・ダイナミック・アロケーション・ファンド 愛称：アルテ

相対的に価格変動リスクを抑えながら長期的に株式と同程度のリターンを目指します

- 日本を含む世界の様々な投資対象の中から魅力的な資産のみを厳選し分散投資します。
- 市場環境に応じて時に繊細に、時にダイナミックに資産配分を変更します。特にリスクが高まる局面では株式を中心にダイナミックに配分を変更し下落リスクを抑えることを目指します。

アルテ類似戦略、世界株式のパフォーマンス(左軸)と資産配分(右軸)の推移
(日次、円ベース、期間:2014年12月31日~2018年4月27日)



※アルテ類似戦略：ピクテSICAV II-ダイナミック・アセット・アロケーション-I GBPクラス（運用関連費用等控除後、英国ポンド・ベースを円ヘッジ）
(出所)「ピクテ・ダイナミック・アロケーション・ファンド」販売用資料より抜粋

④ eMAXIS最適化バランス

- (マイゴールキーパー)
- (マイディフェンダー)
- (マイミッドフィルダー)
- (マイフォワード)
- (マイストライカー)

三菱UFJ国際投信の提供するロボアドバイザー「PORTSTAR」を用いてリスク許容度を診断し、お客さまに合ったバランス型投信を提供します。

- 主として各マザーファンドの対象インデックスに採用されている日本を含む世界各国の株式、公社債（マイゴールキーパーは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に投資を行ないます。

- 原則として、為替ヘッジは行ないません。

- 商品の詳細は、こちらをご覧ください。
- 投資信託のご留意点は、こちらをご覧ください。
- 投資信託のリスクに関する説明は、こちらをご覧ください。

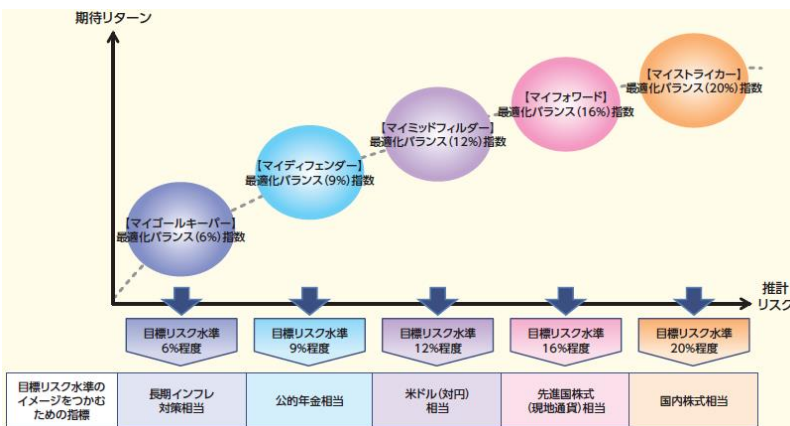
販売会社情報

《商号等》株式会社親和銀行（登録金融機関） 《登録番号》福岡財務支局長（登金）第3号
《加入協会》日本証券業協会

本件に関するお問合せ先

親和銀行 営業推進部 担当/柴原 TEL : 0956-23-3603

<(ご参考)各ファンドおよび各指数の目標リスク水準(標準偏差)とリスク・リターン特性のイメージ>



※上図は各ファンドのリスク・リターン特性のイメージ図です。あくまでイメージであり、リスク・リターン特性を正確に表すものではありません。また、ファンドの将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(出所)「eMAXIS最適化バランス」販売用資料より抜粋